

国の交付金を残さず活用し 県として事業者支援を拡充すべき



10月8日、9月定例会議 副知事人事を議決

9月県議会議決

10月8日、9月定例会議

会は、全議案を原案通り議決して閉会しました。3月議会で自民党と公明党の反対で否決されて以来空席にとなっていた副知事には平山雅之氏が全会一致で選任されました。日本共産党県議団は、関徹県議が一般質問に立つとともに、各委員会で県民の声を届けて奮闘しました。県議団が紹介議員となった新たな請願は、以下の3本ですが、いずれも継続審査となりました。

- 「新型コロナウイルス禍にある米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について」
- 「日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准を求める意見書の提出について」
- 「安全・安心でゆきとどいた教育実現を求める意見書の提出について」

総務常任委員会で請願は継続となりましたが、議論をふまえ、「少人数学級編成に向けた計画的な教職員定

数改善と必要な財政措置を求める意見書」を提出することを議決しました。

渡辺県議



10月6日開かれた商工労働観光常任委員会で、私は「コロナ感染対応の事業者、失業者支援について取り上げました。」

事業者支援の拡充を

6月補正では、国交付金の事業者支援分を活用して27億6100万円の事業者支援継続事業を予算化しました。今年4月、5月、6月いずれかの売り上げが前年同月比、または前々年同月比で50%以上減少した事業者に、法人20万円、個人事業者10万円の給付金を支給するもので9月末までの申請となっています。私

2021年10月24日
IV-30

◇発行◇
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子

<連絡先>
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

て質問したのに対し、早坂誠司中小企業・創業支援課長は、申請は10330件余り、現在までで給付決定したのは8844件、11億9060万円、今後の給付としては計14億円を超える見込み」と答えました。予算と比較すると約13億円の残が出ることになりました。

私は「申請が簡単で給付が早く助かる」との声がある一方、「売り上げ50%以上の減少が条件というのはきつい」「春よりも7、9月のほうが大変だった」「国や自治体の給付金が課税対象になり、国保税などにも影響する」などさらなる支援を求める声も紹介しました。そして、国の交付金を返還することなく、県として事業者支援を拡充して(残っている13億円を)活用すべきと質しました。

会田淳士商工業政策課長は、「12月補正対応も検討し活用していきたい」と答えました。

今議会では、コロナ感染拡大の影響が大きい飲食業、関連家賃等緊急支援事業費

ゆり子の視点

投票に行こう
10月19日、総選挙(衆議院選挙) 親家庭や非正規労働者、学生、中小事業者や農業者が国民の声にも応え、取り組んでいます。

が公示されました。ら自治体や国に対していません。のたために多くの努力が公示されました。ら自治体や国に対していません。のたために多くの努力

護、保育、教育な自民党は6月半ばは、今回初めて政どのケアの現場から国会を開かず、権合意のもと、自ら、そしてひとり総裁選に突入しま公政権を倒し新しい政治を作ろうと

親家庭や非正規労働者、学生、中小他なりませんし、取り組んでいます。

事業者や農業者が国民の声にも応え、取り組んでいます。

が公示されました。ら自治体や国に対していません。のたために多くの努力

コロナ禍で格差とし支援や対策強化、現行選挙制度の力をしてきました。

貧困がさらに広が予算措置を求める下、自民党は約25総選挙では、新しい政治を作るため、

会に前後して多く、しかし、野党が率以上の多くの議ぜひとも投票へ行の方々、特に影響 国会開会を要求し 席を得て政権につこうではありませ

を受けた医療、介たにもかかわらず、いています。野党んか。

解雇された方への応援復活

補正予算には、コロナ感染の影響で解雇、雇止めされた方への応援金(一人5万円支給) 5100万円余りが計上されました。昨年度も実施していましたが、今年度当初予算では予算化されていませんでした。私は、商工労働観光常任委員会で要望の声があることを指摘していましたが、今期補正で予算化され、4月に遡って支給されることになりました。私の質問に対し



米価下落対策を強力に

9月16日、山形県農民連のコロナ禍でのコメ需要減少による米価下落対策を求め、私は「解雇、失業の状況把握も行って対策に活かしてほしい」と発言しました。

政府に需給環境改善を求め、歯止め策を要請すること。

食糧支援策の活用や制度創設を含めた需要拡大に取り組むこと。MA米の輸入について当面、削減などの数量調整を実施するよう国に求めることなどの他、今春の凍害、ひょう害被害対策についても要請しました。



要望書を手渡す農民連小林会長 (Handing over a request letter to the farmers' union chairman小林)